

インフォメーション

七夕まつり



7月1日（火）に七夕祭りを開催しました。
午前中はゲームや短冊に願い事を書いて笹に飾りました。午後は七夕についての話を映像で観たり、ダンスをしたりして、一日を楽しみました。

こあふる運営方針

1. 利用者の意思決定を大切に、個別のニーズに基づいた支援をします。
2. 利用者・家族が将来を展望できる支援を目指します。
3. 地域の人たちと共に行動し、地域資源として必要とされる施設づくりを目指します。

運営方針のもと職員一同、力を合わせて取り組んで参ります。

所沢市立こあふる
施設長 小内 正秋

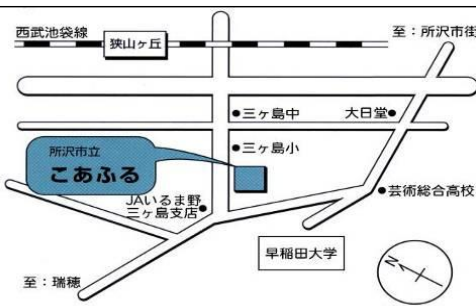
無料
貸出
やってます



ボランティア
募集中

キャッチボールのバックナンバーを
スマホでご覧いただけます

右の二次元バーコードをお手持ちのスマートフォンで読み取っていただくと、所沢社協のホームページから、キャッチボールやたくさんの福祉情報をご覧いただけます。



※西武池袋線・小手指駅南口から
西武バス「早稲田大学行」乗車
「芸術総合高校」下車、徒歩5分

※西武池袋線・狭山ヶ丘駅西口から
ところワゴン「三ヶ島ルート」乗車
「三ヶ島小学校」下車、徒歩3分



キャッチボール

もくじ 特集 みかじまコミュニティ……1～3
インフォメーションコーナー……4

特集 みかじまコミュニティ

～地域とのつながり～



夏のボランティア体験に来ていただいた方と草木染めを行いました。

キャッチボール 第119号 令和7年8月発行

【発行】 所沢市立こあふる（所沢市社会福祉協議会運営）

【住所】 〒359-1164 所沢市三ヶ島5-828-6

【電話】 04-2938-1500 【FAX】 04-2938-1502



※所沢社協 HP QRコード

みかじまコミュニティ ～地域とのつながり～

三ヶ島中学校



プレゼントも
頂きました！



三ヶ島中学校合唱部3年生の方が、こあふるで歌の発表会を開いてくださいました。こちらからリクエストした「翼をください」や「さんぽ」を含め、様々な曲を歌ってくださいました。素敵な歌声で、利用者・職員一同とても感動しました。一緒に声を出して歌ったり、ゆったりと耳を傾けて聴いたり、利用者の皆さんそれぞれの表現で楽しまれていました。当日こあふるで活動されていたボランティアグループの皆さんも一緒に楽しみました。合唱部の皆さん素敵な発表会を開いてくださりありがとうございました。

三ヶ島小学校



所沢市立三ヶ島小学校4年生の総合的学習の時間に、職員と利用者で参加しました。

テーマは「みんな聞いてよ、三ヶ島じまん」～三ヶ島を紹介しよう～児童のみなさんが、同じ地域で活動している色々な人の話を聞くことで、自分たちが生活している地域について学んでいくという内容の学習でした。こあふるがこれまで行ってきた地域での活動を評価してお声掛けをいただきました。

当日は車いすの利用者が参加するという事で、授業の会場を急遽変更していただくなど、先生方の協力のもと無事に授業に参加することができました。4年生のみなさんはとても静かに話を聞き、積極的に質問をしていていました。

参加した利用者のお二人は、緊張しながらもそれぞれの表現方法で児童のみなさんからの質問に答えていました。これからもこういった機会に積極的に参加する中で職員、利用者一緒に経験を積んでいきたいと思います。三ヶ島小学校のみなさん貴重な機会をありがとうございました。

ニコニコカフェ

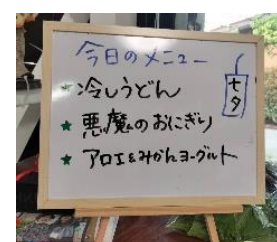


コーヒー豆の販売、コーヒーの提供をしています。

また、ニコニコこども食堂を開催し、ご飯をみんなで食べたり、学習支援を行ったりしています。小学生から高齢者の方まで、地域の方々の居場所となっています。

今回、こあふるの商品を販売させていただくことになりました！

こども食堂の様子



いただきます！



代表インタビュー



特定非営利活動法人
ニコニコ
事務局 後藤さん

三ヶ島第一地区
民生委員・児童委員
協議会
会長 永島さん

永島さん

三ヶ島地区の民生委員として、フードパントリーの取り組みに力を入れていました。受け取りに来る方へ食料を提供するだけでなく、できる限り“話を聞く”ことを大切にしています。取り組みの中で多くの葛藤もありましたが、来られた方の話を聞くことで、「気持ちが楽になった」「癒された」と喜んでもらえたことがやりがいになっています。

現在は、地域のために動きたいと思っている人を支える立場として、所沢市社会福祉協議会と連携し地域住民の方へ働きかけ、つながりを大切にしながら、地域の環境づくりに力を入れています。

後藤さん

こども食堂・子どもの居場所づくりに力を入れています。助成金や地域の方からいただいた食材を活用して、こども食堂を通して多くの方に食事を提供しています。子どもだけでなく、一人暮らしでなかなか自炊が難しい方の居場所にもなっています。

子どもの支援をしたいという大学生の団体と協力して、こども食堂と合わせて学習支援も行うようになりました。日本語が学びたい子、受験を控えている子どもたちが集まり、真剣に勉強しています。

ニコニコカフェへ来た方々が笑顔で楽しく過ごしてくれることがやりがいになっています。



注文があれば、コーヒー豆や
ジャムなどを詰めたセットを
作っています！こあふるの
商品も仲間入りしました！